

中学校国語科採点基準

3枚のうち1

【注意】問題によっては、部分点を可とする。

問題番号		正 答 (例)	採 点 上 の 注 意	配 点	
問一	①	掘	語として採点する。	各 2 × 6	5 6
	②	だせい			
	③	新鮮			
	④	ほんぼう			
	⑤	極端			
	⑥	路傍			
問二	何かをさがしているときに、そのさがしているものではない別の価値あるものをさがし当てるとのこと。(48字)		内容を正しくとらえていれば、表現は異なってもよい。	14	5 6
問三	イ		6		
問四	ひとつのことだけに興味をもつと、精神が固まってものの見方が固定的になるため、別の視点で見ることにより、緊張部分をもちながら力を抜いたところもある精神によって行われる創造の機会を失ってしまうということ。(100字)		内容を正しくとらえていれば、表現は異なってもよい。	20	
問五	ア	7画目		各 2 × 2	
	イ	2画目			

中学校国語科採点基準

3枚のうち2

【注意】問題によっては、部分点を可とする。

問題番号	正 答 (例)			採 点 上 の 注 意	配 点
三	時数	学習活動	指導上の留意事項	<p>次の項目について書かれていること。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・指導事項に対応した問題解決的な学習とするための言語活動を設定している。</li> <li>・既習事項を確認させる学習活動を設定している。</li> <li>・問題解決の見通しをもたせる学習活動を設定している。</li> <li>・問題解決の過程として必要な学習活動を設定している。</li> <li>・解決した内容を交流する学習活動を設定している。</li> </ul> <p>問いを正しくとらえていれば、内容は異なっていてよい。</p>	30
	1	<p>○「詩の感想交流会」について関心をもつ。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・詩の学習における既習事項を確認する。</li> <li>・「詩の感想交流会」では、自分が並行読書の中から選んだ詩を使って感想を交流することを知り、そのために必要な学習活動を考え、問題解決の見通しをもつ。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「詩の感想交流会」のモデルを提示し、学習活動に対するイメージをもたせる。</li> <li>・詩の構成や表現の工夫に着目した学習経験を想起させるとともに、自分の感想をもつためには、既習事項を活用して、どのような学習を行えばよいかを考えさせる。</li> </ul>		
	1	<p>○「詩の感想交流会」を行うために、何に着目して詩を読み、感想をまとめられたらよいのかを学習するという目的意識をもって、詩「まっすぐ」を読む。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・詩「まっすぐ」の構成、表現の工夫を見つけ、その効果を考える。</li> <li>・構成、表現の工夫から、作者の思いや価値観をとらえ、それに対する自分の考えをまとめる。</li> <li>・詩「まっすぐ」の感想を交流し、感じ方の違いに気付く。</li> <li>・詩「まっすぐ」を読んで感想をまとめた方法について整理する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・表現の工夫を行った作者の目的や意図を考えさせる。</li> <li>・詩の構成、表現の工夫に着目し、それらを根拠に作者の思いや価値観についてとらえ、自分の考えをもつことで感想をまとめることができることを理解させる。</li> </ul>		
	1	<p>○並行読書の中から選んだ詩を使って感想をまとめる。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学習したことを生かし、自分の選んだ詩の構成、表現の工夫と作者の思いや価値観についての感想をまとめ、交流会の準備をする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・詩「まっすぐ」を読んで感想をまとめた方法を自分が選んだ詩にも活用させる。</li> </ul>		
1	<p>○「詩の感想交流会」を行い、相互評価する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・他の人の感想を聞いて、内容について評価するとともに、感じたことを交流する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・詩の構成、表現工夫を根拠にして感想を述べているかという視点からも評価させる。</li> </ul>			

中学校国語科採点基準

3枚のうち3

【注意】問題によっては、部分点を可とする。

問題番号	正 答 [例]			採 点 上 の 注 意	配 点		
目	問一	a	希望の終助詞	強意の助動詞「ぬ」の未然形 と 意志の助動詞「ん」の終止形 もよい。	各4×2		
		d	強意の助動詞「ぬ」の未然形 と 意志の助動詞「む」の終止形				
	問二	b	エ		各4×2		
		c	ア				
	問三	1	ああ、すばらしい音色だ。人のしわざではあるまい。		内容を正しくとらえていれば、表現は異なってもよい。	各6×2	
		4	早くお上がりください。				
	問四	掛詞	「なごさ」	意味	「無き」と「渚」	順序は問わない。 内容を正しくとらえていれば、表現は異なってもよい。	各5×2
		掛詞	「松」	意味	「待つ」と「松」		
	問五	少将が、切実な思いを抱いて、わざわざ訪ねて来て、やっど姫君を訪ね当てたと思ったのに、姫はいないとの返答を聞き、自分の気持ちが理解されないのを嘆いていること。(78字)			内容を正しくとらえていれば、表現は異なってもよい。	12	
	四	<ul style="list-style-type: none"> <li>・関心のある芸術的な作品などについて、鑑賞したことを文章に書くこと。</li> <li>・図表などを用いた説明や記録の文章を書くこと。</li> <li>・行事等の案内や報告をする文章を書くこと。</li> <li>・表現の仕方を工夫して、詩歌をつくったり物語などを書いたりすること。</li> <li>・多様な考えができる事柄について、立場を決めて意見を述べる文章を書くこと。</li> <li>・社会生活に必要な手紙を書くこと。</li> <li>・関心のある事柄について批評する文章を書くこと。</li> <li>・目的に応じて様々な文章などを集め、工夫して編集すること。</li> </ul>			3つ書かれていればよい。 内容を正しくとらえていれば、表現は異なってもよい。	各6×3	
五	問一	a	辞退して		内容を正しくとらえていれば、表現は異なってもよい。	各3×2	
		d	赴いた				
	問二	b	みずから			各3×2	
		c	またあらわる				
	問三	エ				6	
	問四	将に桀を伐たんとして、光に因りて謀る				6	
	問五	2	誰に相談すればよからうか		内容を正しくとらえていれば、表現は異なってもよい。	各6×2	
3		わたくしは、そなたを補佐したく存じます					
問六	他人が苦勞して手に入れた天子の位を譲り受けることは、清廉を大切なことだと考える務光には受け入れられないことだったから。(59字)			内容を正しくとらえていれば、表現は異なってもよい。	10		